

第4学年 道徳科学習指導案

稲城市立城山小学校

4年2組 30名

授業者 原口 慎太郎

- 1 主題名 命にありがとう D〔生命の尊さ〕
- 2 教材名 「いのちをいただく」 (内田美智子作 魚戸おさむ絵 講談社 一部改作)
- 3 主題設定の理由 (授業者の指導観)

(1) ねらいとする道徳的価値について (価値観)

生命を大切に尊重することは、かけがえのない生命をいとおしみ、また、自らも他の生命によって生かされていることに応えようとする心の表れだと言える。生命は、連続性や有限性を有したかけがえのないもので、決して軽々しく扱われてはならない。

人は自分以外の生き物の命を頂いて生きている。しかし、日頃そうしたことを意識する機会は少ない。店頭では、パック詰めされた精肉や加工品しか目にすることがないからである。その過程に命を頂く営みがあることに思いを巡らせることは難しい。自分自身が、他の生命の支えによって成り立っていることに改めて気付くことで、生命を尊重し、与えられた命を一生懸命に生きることの素晴らしさを感じるにも繋がるのではないかと考える。

(2) 児童の実態 (児童観)

生き物の世話の様子から、命あるものを大切に考えている子が多いことが分かる。だが、普段の発言や行動を鑑みると、生や死を軽々しく捉えてしまう場面が少なからずある。その一例が、普段当たり前前に食べている食事である。「いただきます。」という言葉に、他の生命への感謝の気持ちを込めているだろうか。また、その仕事を誰かが行っていることについて、考えることができているだろうか。自分と同様に、生命あるもの全てを尊いものとして大切にしようとする心情を育てていきたい。

(3) 教材について (教材観)

坂本さんは、食肉センターで「いのちを解く」仕事をしている。ある日、坂本さんは一緒に育ってきた牛(みいちゃん)に謝りながらお腹をさする女の子の姿を見かける。その姿を見た坂本さんは仕事を休もうか思い悩みながらも「いのちを解く」仕事を行う。翌日、坂本さんは女の子の祖父から「孫は泣きながらみいちゃんに感謝し、そのお肉を食べた」ことを聞く。その話を聞いた坂本さんは、もう少しこの仕事を続けようと思直す。

これまで一緒に育ってきたみいちゃんを手放すことになり、そのお肉を泣きながら食べた女の子の気持ちを考えることを通し、人間の生命は他の生き物の生命をいただいて生かされていることに気付かせ、生かされている生命を大切にしていこうとする心情を育てたい。

4 研究主題に迫るための手立て

(1) 教材提示の工夫

登場人物の気持ちを捉えやすくするため、場面絵と BGM を活用した紙芝居形式によって、臨場感をもたせながら教材提示を行う。

(2) ねらいに即した教材の改作と発問の工夫

原作の絵本には多様な道徳的価値が混在しているため、ねらいである〔生命の尊さ〕に即した教

材の改作を行う。また、本時の主題に合わせて女の子の内面を考える発問構成にする。

5 本時の学習

(1) 本時のねらい

一緒に育ってきた牛のみいちゃんを手放し、お肉になったみいちゃんを泣きながら食べる女の子の気持ちを自分事として考えることを通して、自分の生命は他の生命をいただいて生きていることに気付き、生かされている生きている自分の生命を大切にしていこうとする心情を育てる。

(2) 学習指導過程

	学習活動 主な発問 (○) 予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点 (●) 評価 (☆) 研究主題に迫るための手立て (数字)
導入	1 主題名をもとに、生命に感謝することについて考え合う。	●主題名を提示。 ●コの字座席
展開	2 「いのちをいただく」を視聴して話し合う。 ○「ごめんねえ。」と言いながらみいちゃんのお腹をさすっている女の子は、どんなことを思っていたでしょう。 ・かわいそう。 ・もっと一緒にいたい。 ・なぜお肉にしなくてはいけないの。 ◎泣きながらみいちゃんのお肉を食べて、「おいしかあ」と言う女の子はどんな気持だったでしょう。 ・命をくれたみいちゃんに、感謝しよう。 ・この味は忘れないよ。 ・これまで本当にありがとう。 3 自己を見つめ、ワークシートに記入する。 ○日々の食事や給食で、「いのちをいただいて生きている」ことをあなたはどのように思いますか？	●食肉センターの仕事内容を紹介する。 ●女の子の気持ちを考えながら視聴するように伝える。 <u>児童を前に集め、場面絵を紙芝居のように見せながら教材提示を行う。(1)</u> ●女の子とみいちゃんの間を押しさえてから発問に入る。 ●すぐに指名をせず、考える時間をとった後で発言させる。 ●ペアで思いを伝え合う活動をとる。 ●机間指導で児童の発言を記録し、それを分類して板書に整理する。 ☆みいちゃんへの感謝の気持ちと生命の有難さについて考えている。(発言・観察) ●前向きの座席に変える。 ☆生命の尊さと大切さについて考えている。(ワークシート)
終末	○教師の説話を聞く。	●精肉になるまでの過程を押しさえ、精肉店がお肉を無駄なく生かしているエピソードを話す。